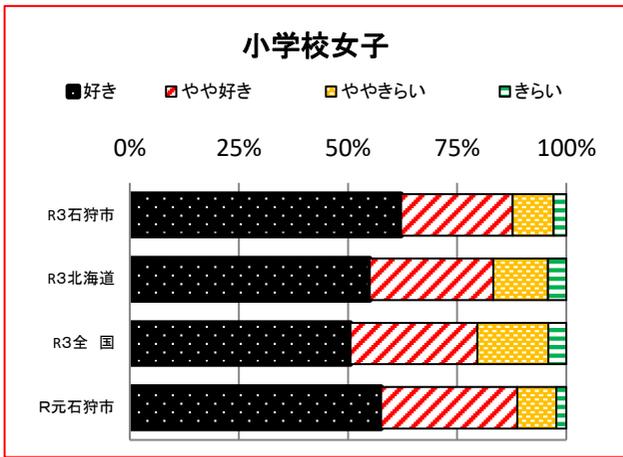
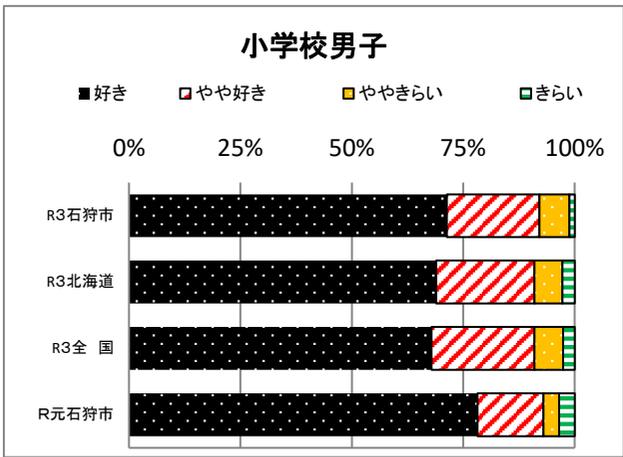


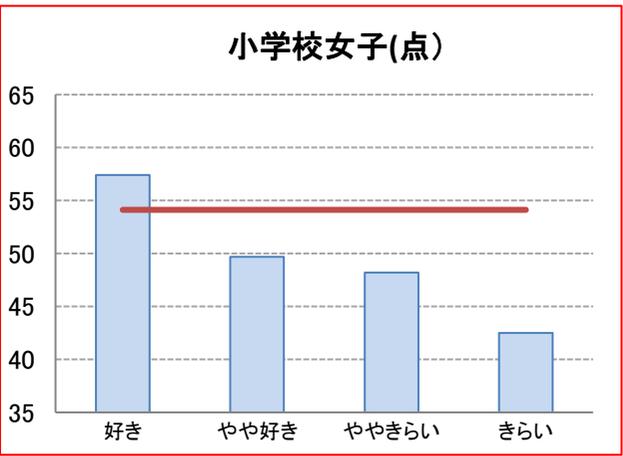
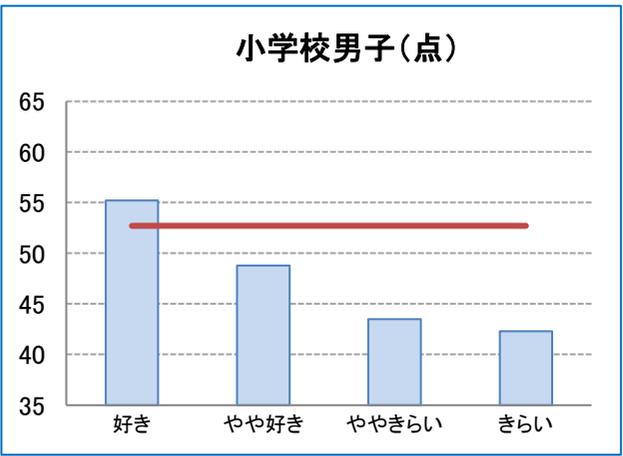
○ 運動やスポーツに関する意識

- ・運動やスポーツをすることが「好き」と回答した割合は、男女ともに全国平均を上回っている。また、運動やスポーツを「好き」と回答した児童は、男女とも、体力合計点が高い傾向にある。
- ・「運動は大切」と回答した割合は、男女ともに全国平均を上回っている。また、「運動は大切」と回答した児童は、男子で体力合計点が高い傾向にある。
- ・「中学校へ進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい」と回答した児童は、男女とも全国平均を上回っていると同時に、体力合計点が高い傾向にある。

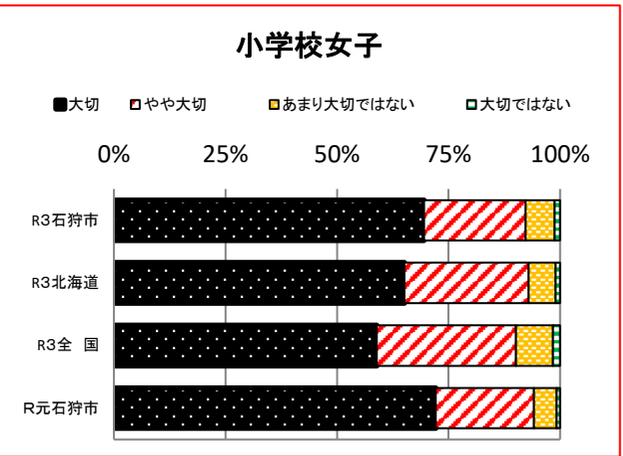
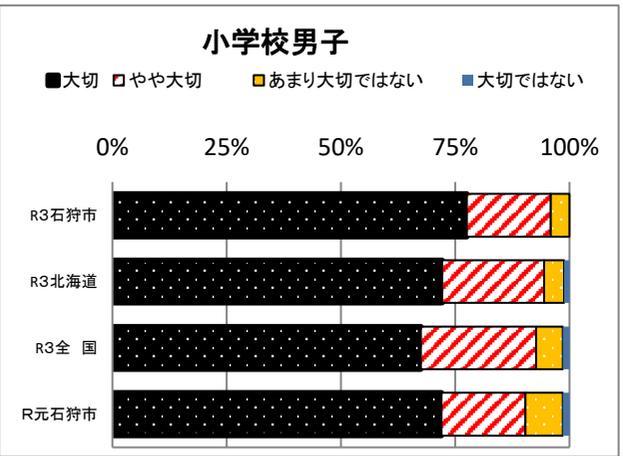
【運動やスポーツの好き・きらい】 運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。



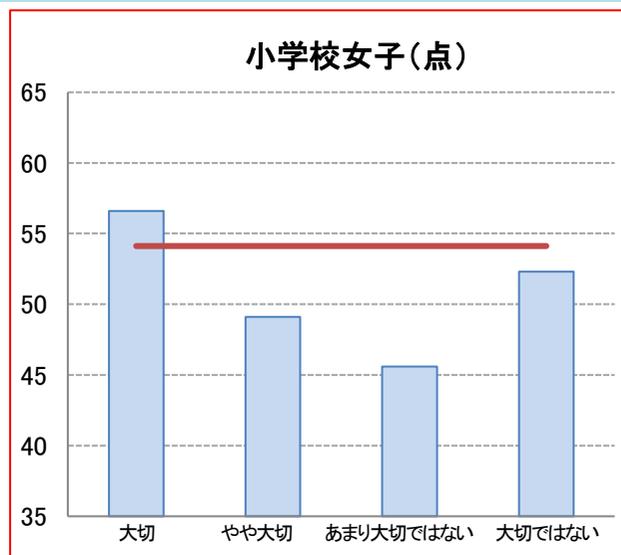
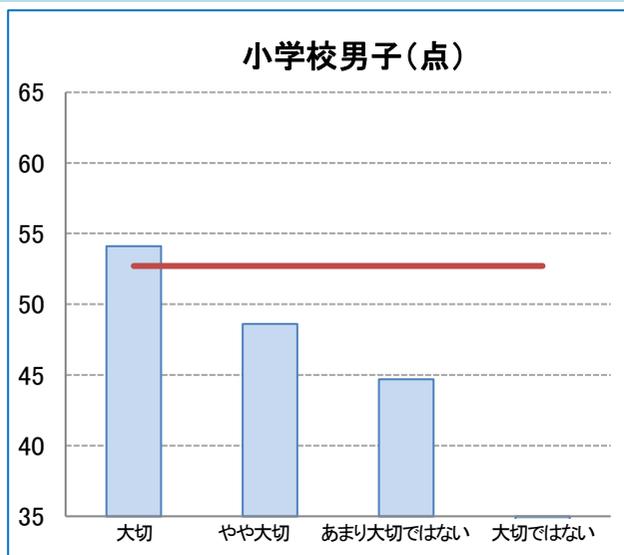
【運動やスポーツの好き・きらいと体力合計点との相関】 ※横線は、市内の体力合計点の平均を示す



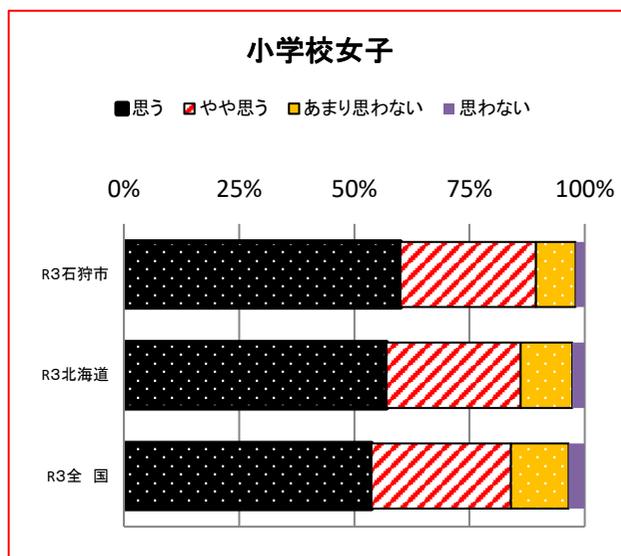
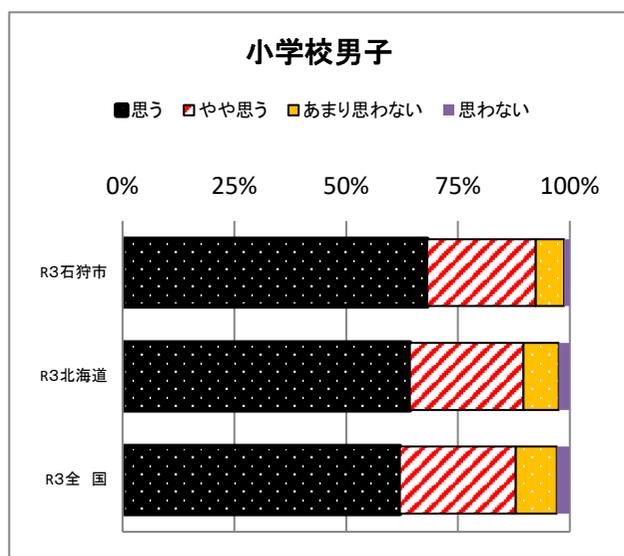
【運動は大切】 あなたにとって運動やスポーツは大切なものですか。



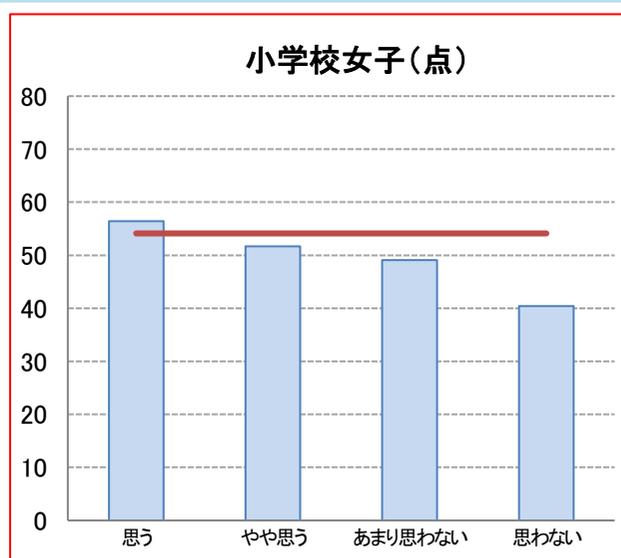
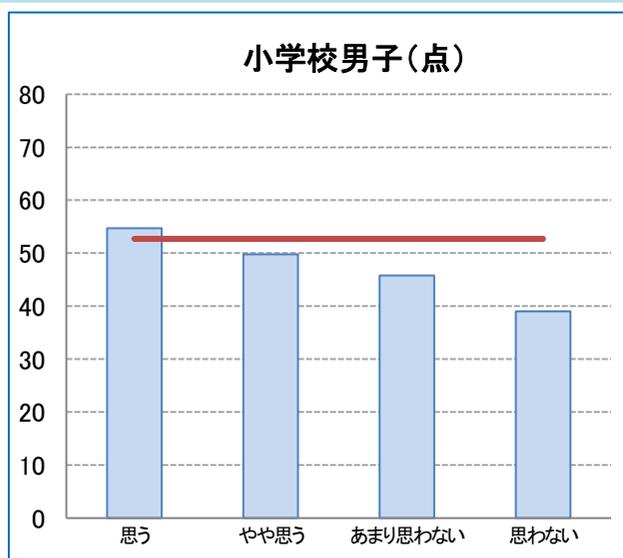
【運動は大切と体力合計点との相関】 ※横線は、市内の体力合計点の平均を示す



【中学校進学後の運動への関心意欲】 中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいですか。



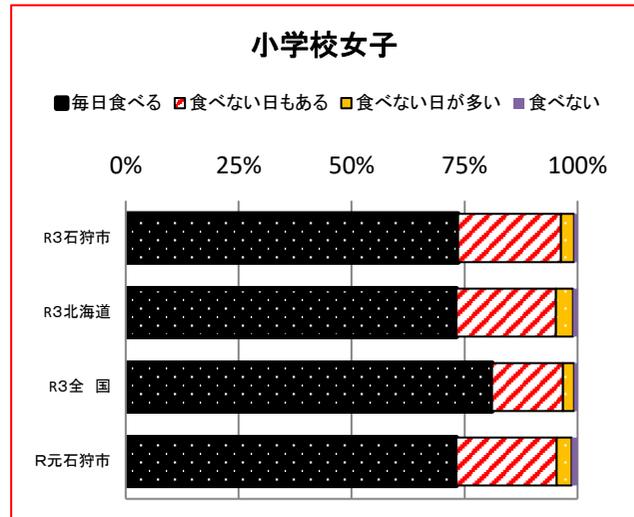
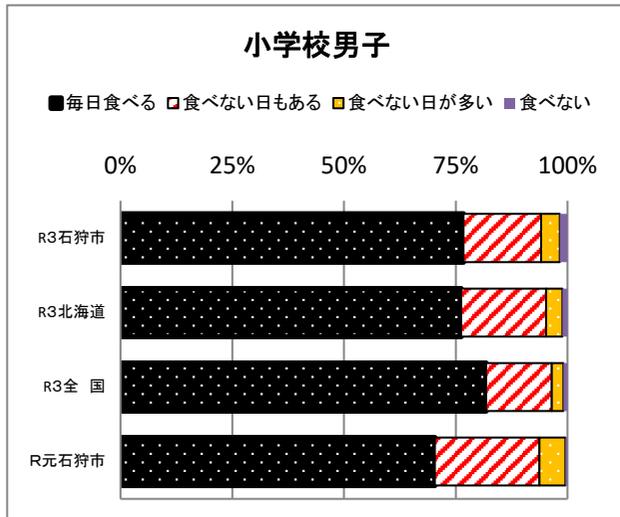
【進学後の運動への関心意欲と体力合計点との相関】 ※横線は、市内の体力合計点の平均を示す



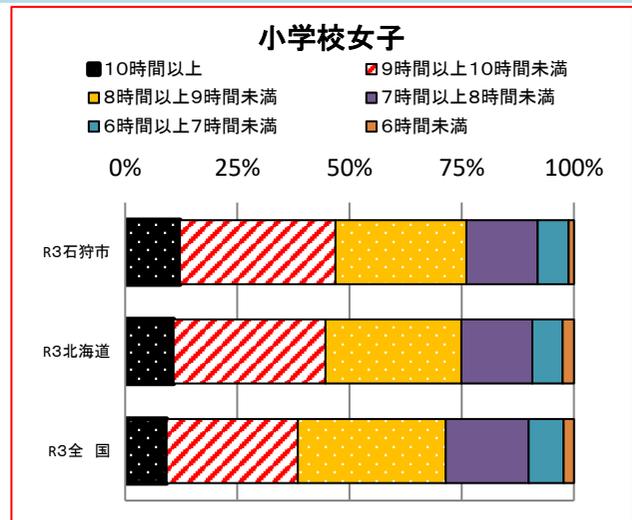
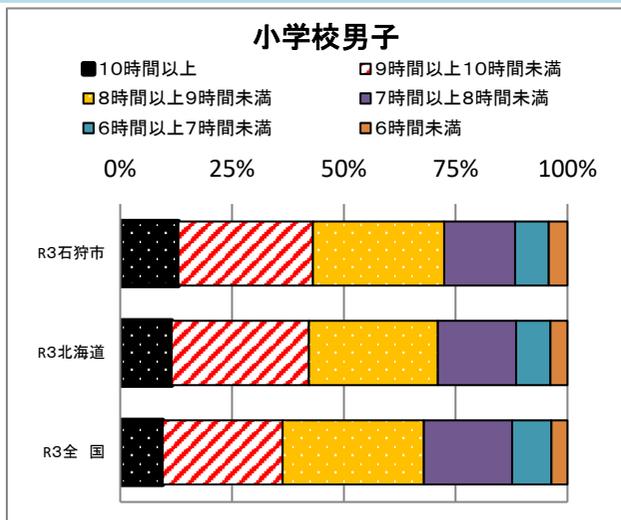
○ 家庭での生活習慣の状況

- ・朝食を毎日食べる児童は、男女ともに全国平均を下回っている。
- ・睡眠時間については9時間以上睡眠する児童が男女ともに全国平均を上回っている。
- ・テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの視聴は特に男子で5時間以上の長時間視聴の傾向が顕著であり、全国平均を大きく上回っている。一方、女子は全道平均と同様の結果である。
- ・テレビ等の視聴時間は、一昨年と比べて男女ともに長時間化している。

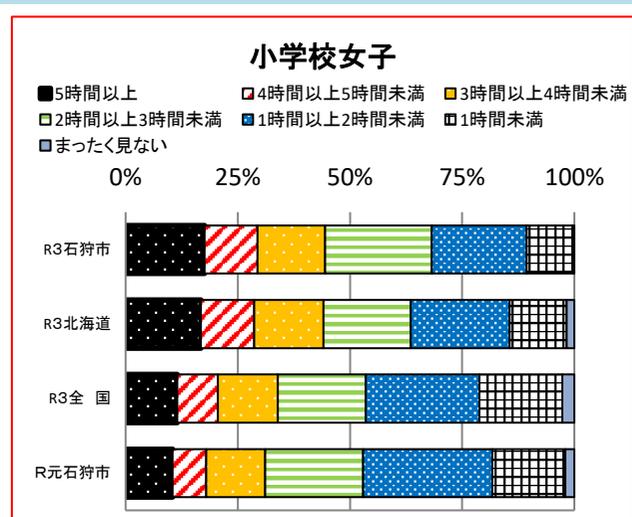
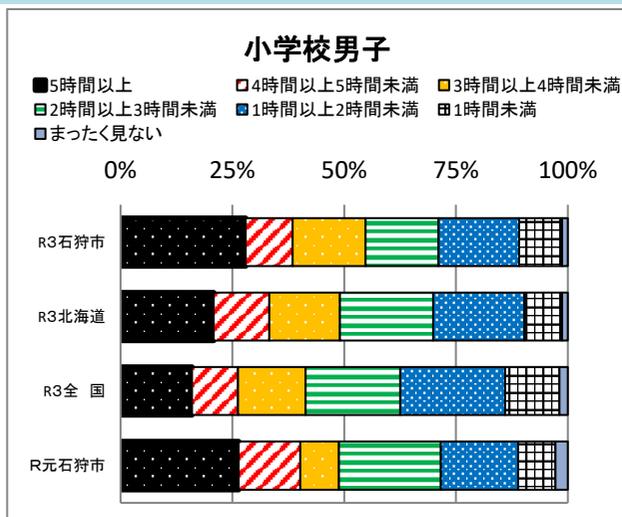
【朝食の摂取】 朝食は毎日食べますか。



【睡眠時間】 毎日どのくらい寝ていますか。



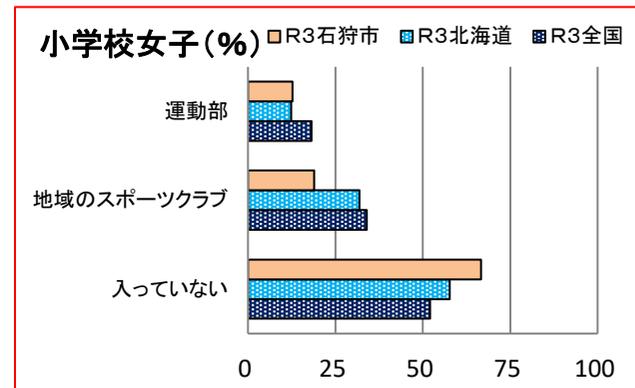
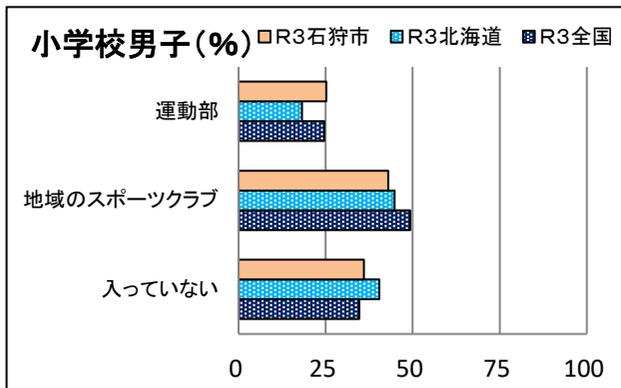
【視聴時間】 平日、学校以外でどのくらい、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



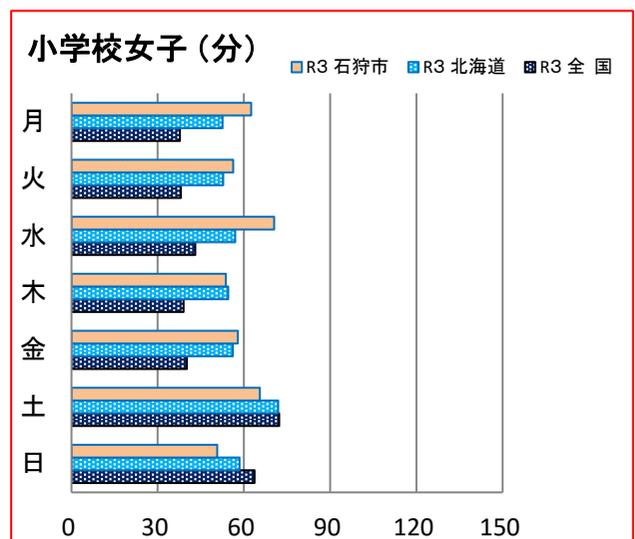
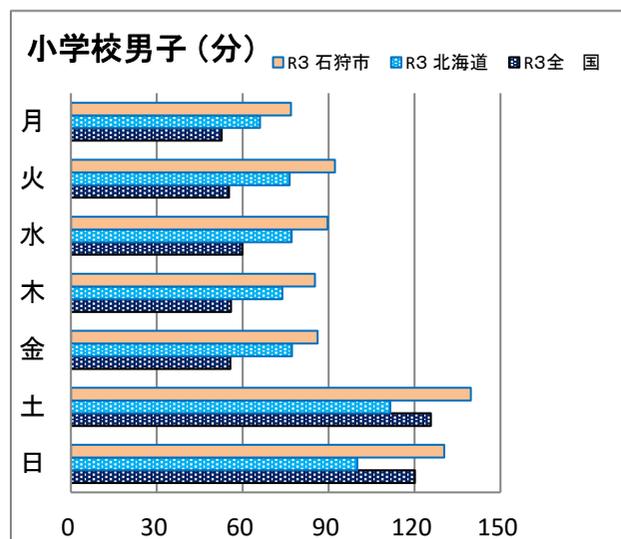
○ 運動習慣の状況

- ・運動部やスポーツクラブの所属の状況は、男女ともに全国平均を下回っている。
- ・体育の授業以外で運動やスポーツをしている時間が多いのは、男子は土曜日、女子は水曜日である。
- ・1週間の総運動時間は、男女とも全国平均を上回っている。特に平日（月～金）の運動時間が全国平均より多い。
- ・男女とも、運動やスポーツの実施頻度が420分以上の児童は、体力合計点が高い傾向にある。

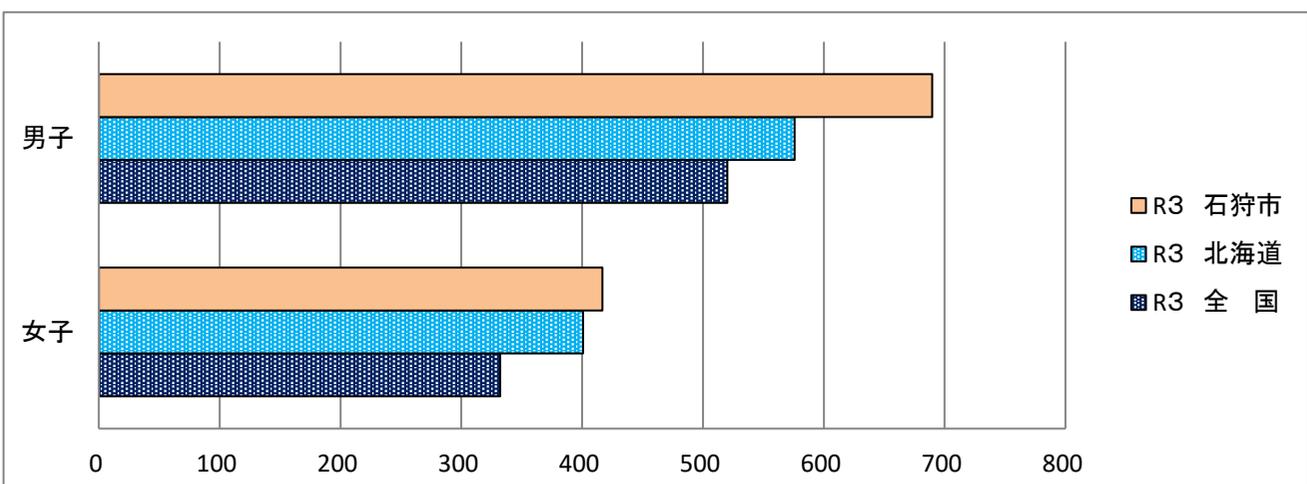
【運動部やスポーツクラブへの所属状況】 運動部やスポーツクラブ（スポーツ少年団をふくむ）にはいっていますか。 ※複数回答可



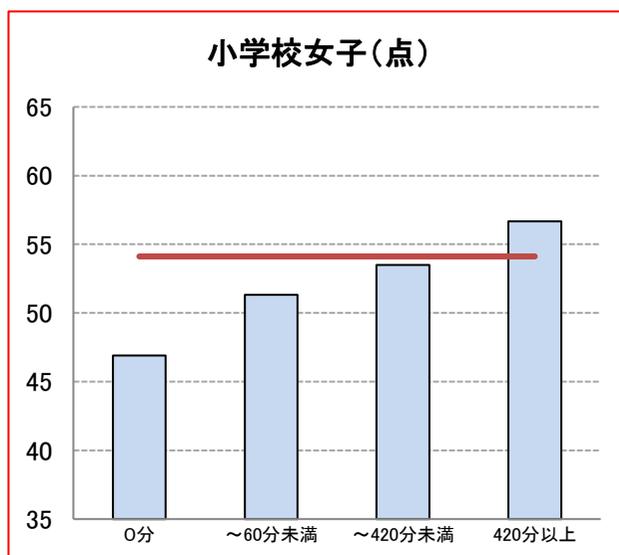
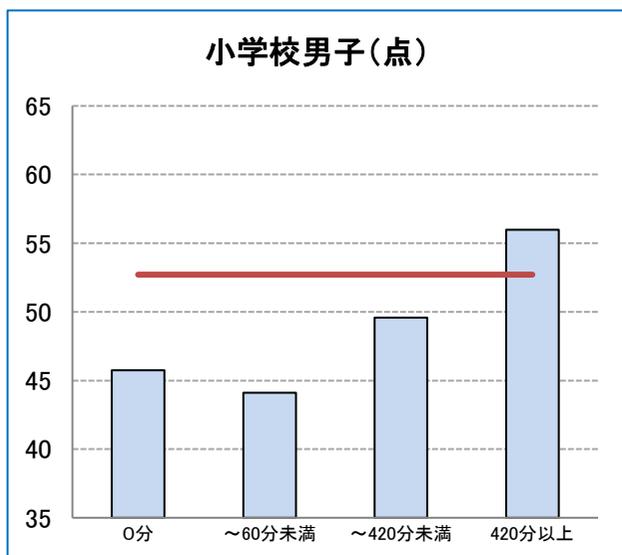
【体育の授業以外での運動時間】 普段の1週間で、学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツを、合計で1日およそ何分くらいしていますか。



【1週間の総運動時間】(分)



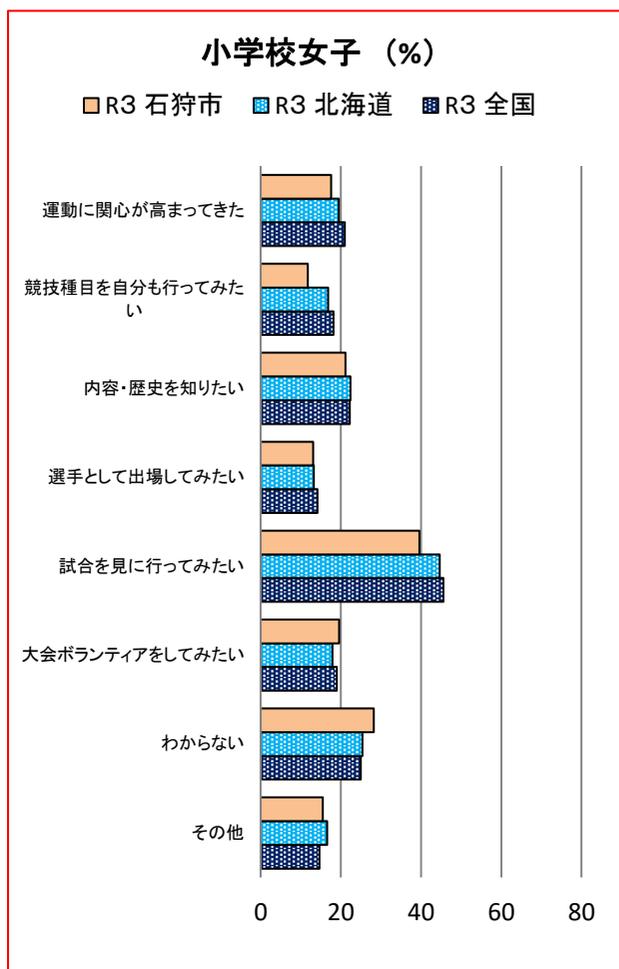
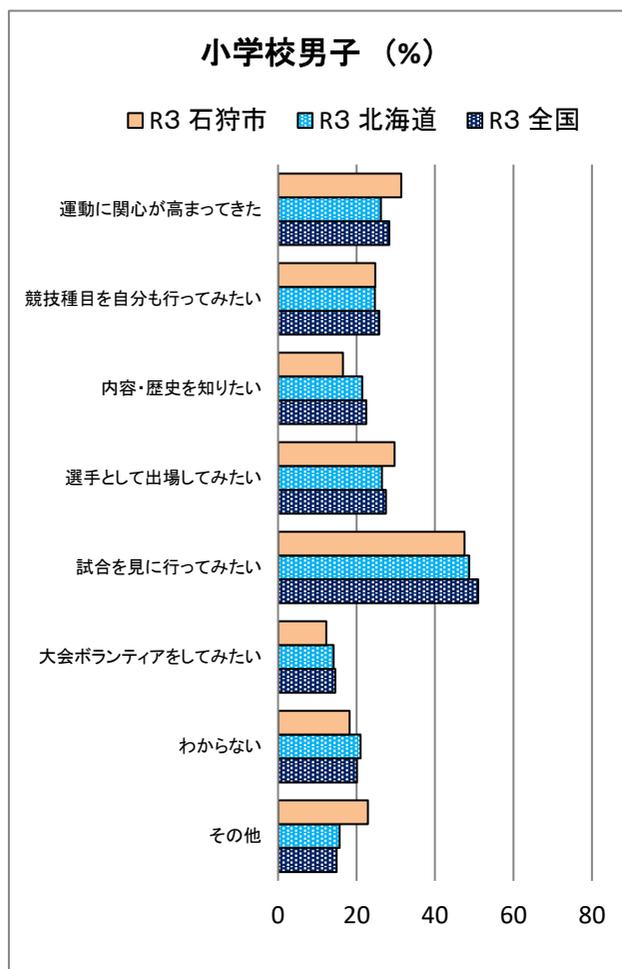
【運動やスポーツの実施頻度と体力合計点との相関】 ※横線は、市内の体力合計点の平均を示す



○ 運動やスポーツへの関心について

- ・オリンピック・パラリンピックへの関心は、各項目とも全道・全国と同様の傾向にある。
- ・回答の中では「試合を見に行きたい」が男女とも最も多い。

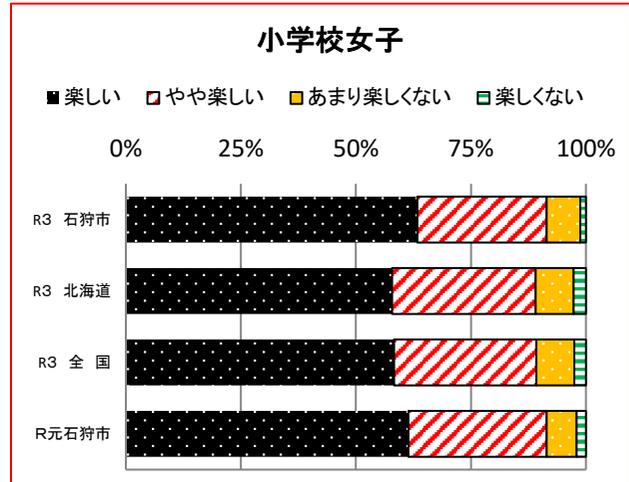
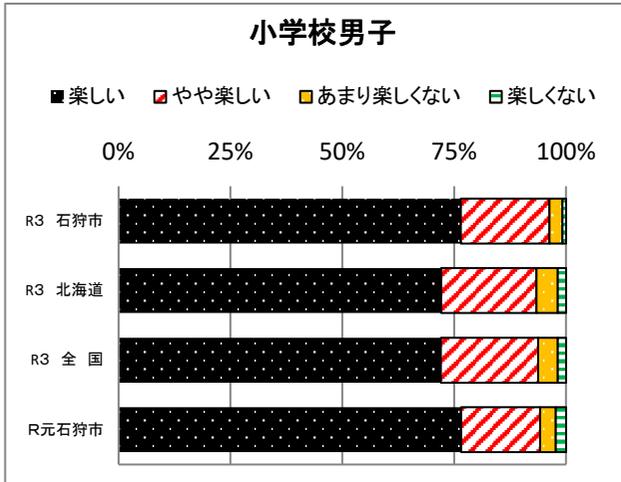
【オリンピック・パラリンピックへの気持ち】 ※複数回答可



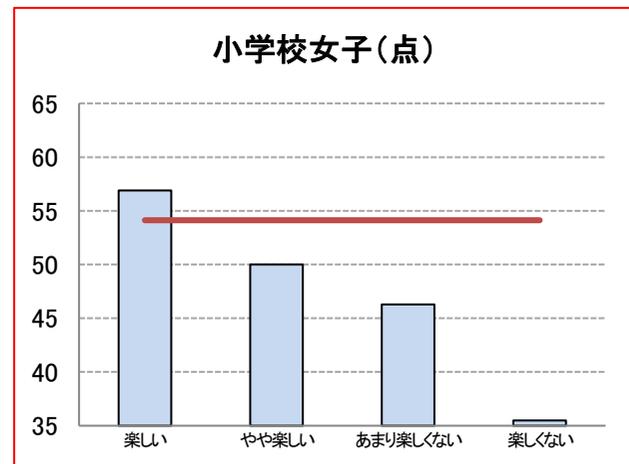
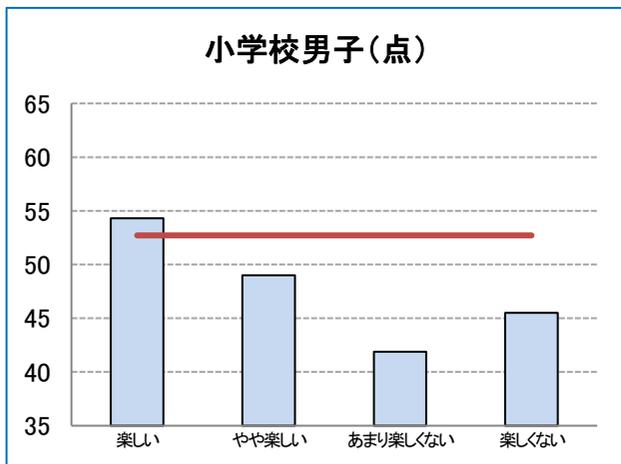
○ 体育の授業について

- ・「体育の授業は楽しい」と回答した児童の割合は、男女ともに全国平均を上回っている。
- ・「体育の授業は楽しい」と回答した児童は、男女とも、体力合計点が高い傾向にある。
- ・「コロナ前と比べ、運動やスポーツする時間が減った」と回答した割合は男女とも40%を超えている。
- ・「体力向上の目標を立てている」と回答した児童は、体力合計点が高い傾向にある。
- ・できないことができるようになったきっかけは、男女とも「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」「先生や友達のまねをした」「友達に教えてもらった」などの割合が高い。

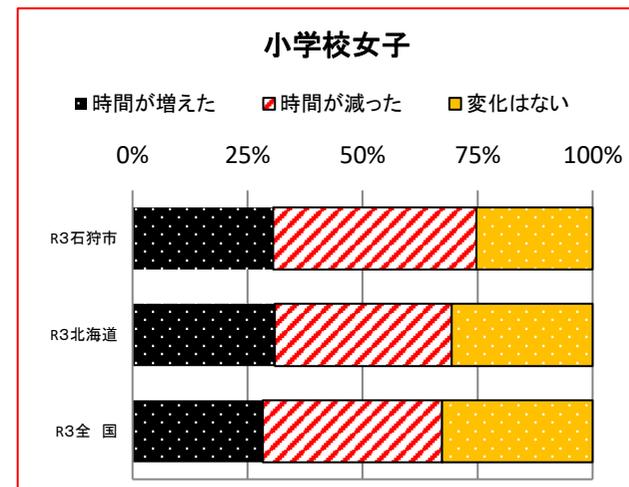
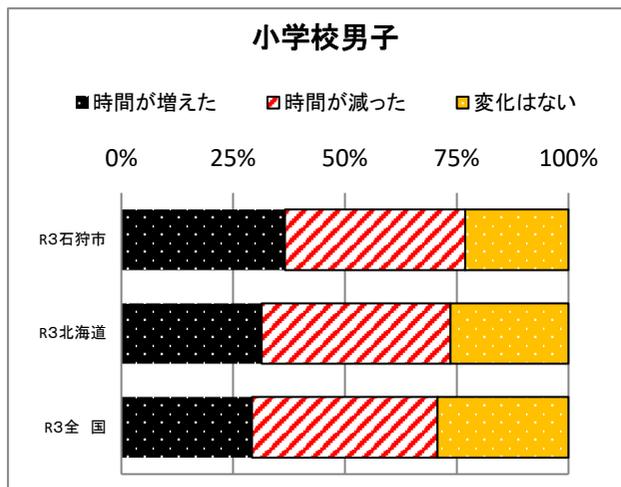
【体育の授業への関心・意欲①】 体育の授業は楽しいですか。



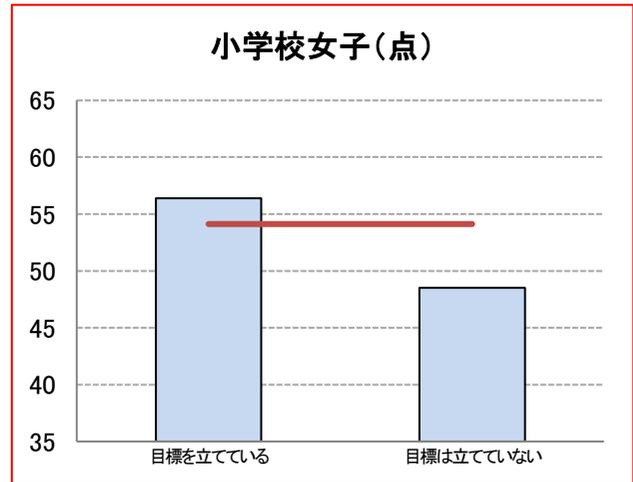
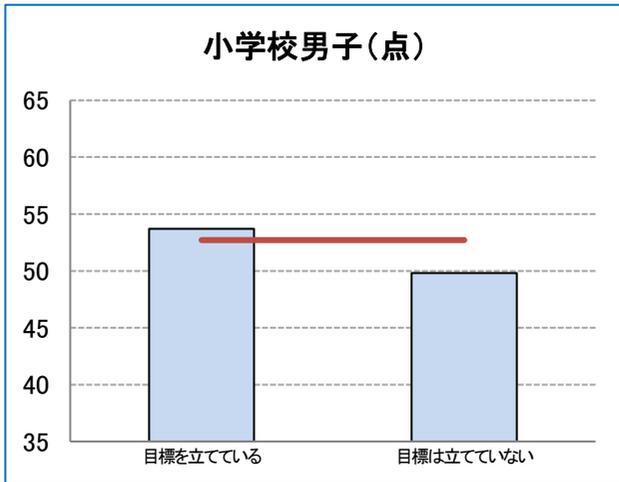
【「体育の授業は楽しい」と体力合計点との相関】 ※横線は、市内の体力合計点の平均を示す



【コロナ禍の影響 関心・意欲②】 新型コロナウイルス感染症の影響前と現在とを比較して、あなたの運動やスポーツへの取組はどのように変化しましたか。



【「体力向上の目標を立てている」と体力合計点との相関】 ※横線は市内の体力合計点の平均を示す



【体育の授業で、できないことができるようになったきっかけ】 ※複数回答可

